

おかえりなさい！イタセンバラ

夏季企画展

イタセンバラ復活の軌跡展



あなたは知っていますか。
淀川のシンボルフィッシュを。

【開催期間】平成29年

8/1(火)～8/31(木)

【開館時間】10時～16時(入館は15時45分まで)

【休館日】第3土日祝日

(8月の休館日:8月11日・19日・20日)

【入館料】無料

【会場】淀川資料館

〒573-1191

枚方市新町2-2-13 TEL 072-846-7131

【主催】淀川資料館、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所

※本企画展でイタセンバラの実物展示はありません。

イタセンバラの実物は、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 水生生物センターでご覧いただけます。

会いにきてね!



【住 所】大阪府寝屋川市木屋元町10-4 (淀川資料館から車で12分程)

【開館時間】平日 9:00～17:00 ※土日祝・年末年始(12/29～1/3)は閉館しています

特別講演


「イタセンバラ復活への道のり」

(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
上原 一彦

日 程: 8月27日(日)14:00～15:00

会 場: 淀川資料館・淀川の歴史ゾーン
参加費: 無料





あなたは知っていますか。
淀川のシンボルフィッシュ
天然記念物イタセンパラを。

あなたに知ってほしい。 イタセンパラ復活の軌跡。

淀川のシンボルフィッシュであるイタセンパラは、天然記念物や国内希少野生動植物種に指定されている希少種です。淀川ではかつて城北ワンド群を中心に広く分布していましたが、河川改修や外来種の増加などにより個体数が著しく減少し、「淀川でイタセンパラ確認されず」のニュースが新聞やテレビで流れました。そこで、行政や研究者、市民団体が立ち上がり、イタセンパラを淀川に野生復帰させるプロジェクトが進められてきました。野生復帰に向けてさまざまな問題に直面しながら外来種の駆除など地道な活動が続けられ、2013年に市民の手によってイタセンパラは淀川城北ワンドに放流されました。翌年以降、現在まで稚魚が確認され、2017年は放流以降最多となる8,888尾のイタセンパラが確認されました。多くの方の努力と熱い想いで守られてきたイタセンパラ復活の軌跡をぜひご覧ください。